



TITLE:

表紙・目次 (泌尿器科紀要 第24巻
第7号) 編集後記・編集委員・購読
要項・投稿内規

AUTHOR(S):

CITATION:

表紙・目次 (泌尿器科紀要 第24巻第7号) 編集後記・編集委員・購読要
項・投稿内規. 泌尿器科紀要 1978, 24(7): 618-618

ISSUE DATE:

1978-07

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/122227>

RIGHT:

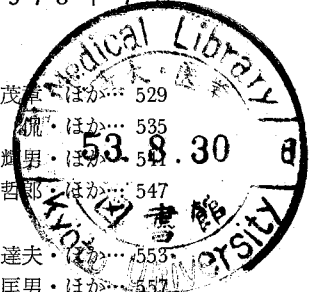
泌尿器科学紀要

第24巻 第7号

2516176

1978年7月

第2回泌尿器が化学療法研究会学術集会



当教室における進行膀胱癌の化学療法.....	鈴木 茂章・ほか	529
奈良医大泌尿器科における進行性膀胱癌の治療成績.....	平松 航・ほか	535
進行膀胱癌の化学療法.....	三品 輝男・ほか	541
進行性膀胱癌に対する B-M 療法の臨床的検討.....	勝見 哲郎・ほか	547
進行性膀胱癌に対する療法 とくに化学療法および放射線との併用療法について.....	池田 達夫・ほか	553
化学療法を併用した膀胱全摘除術の経験.....	長船 匡男・ほか	557
進行膀胱癌の化学療法：とくに、膀胱全摘不能例について.....	出村 愧・ほか	563
末期膀胱癌に対する亜選択的動注の経験.....	早原 信行・ほか	569
進行膀胱癌に対する Adriamycin の選択的動脈内注入療法の検討.....	井口 正典・ほか	577
進行膀胱癌の化学療法：まとめ.....	古武 敏彦	585
腎移植後に発生した Lymphocele の2例		
膀胱腫瘍に対する MMC および Cytosine Arabinoside の膀胱内注入療法.....	加藤 廣海・ほか	595
前立腺肥大症に対する Phenoxybenzamine の使用経験	勝見 哲郎・ほか	609

CONTENTS

Clinical Analysis of Chemotherapy for Advanced Bladder Cancer.....	S. Suzuki et al...	529
Immuno-Chemotherapy for Advanced Cancer of the Urinary Bladder in the Department of Urology, Nara Medical University.	T. Hiramatsu et al...	535
Chemotherapy for Advanced Bladder Cancer.....	T. Mishina et al...	541
A Combined Use of Bleomycin and Mitomycin C (B-M Therapy) in Advanced Bladder Cancer.....	T. Katsumi et al...	547
Combined Treatment of Chemotherapy and Irradiation for Advanced Bladder Carcinoma.....	T. Ikeda et al...	553
Clinical Study of Total Cystectomy for Bladder Cancer Combined with Surgical Adjuvant Chemotherapy.....	M. Osafune et al...	557
Chemotherapy for Advanced Bladder Cancer; particularly for the Inoperable Total cystectomy Cases.....	A. Demura et al...	563
Subselective Intraarterial Infusion of Adriamycin for Terminal Bladder Carcinoma.....	N. Hayahara et al...	569
Clinical Trials of the Selective Intra-arterial Infusion of Adriamycin to the Advanced Carcinoma of the Urinary Bladder.....	M. Iguchi et al...	577
The Chemotherapy of Advanced Bladder Cancer: Comment	T. Kotake...	585
Lymphocele Following Renal Allograft Transplantation: Report of Two Cases...	S. Asano et al...	587
Combination Chemotherapy of Mitomycin and Cytosine Arabinoside in the Intravesical Route for Bladder Tumors	H. Kato et al...	595
Clinical Studies on Phenoxybenzamine in the Treatment of Benign Prostatic Hypertrophy	T. Katsumi et al...	609

禁帯出

〒606 京都市左京区聖護院川原町
京都大学医学部泌尿器科学教室
泌尿器科紀要編集部

泌尿紀要
Acta Urol. Jap.

Published by Acta Urologica Japonica
Department of Urology
Kyoto University Hospital
Sakyo-ku, Kyoto, Japan 606

編 集 後 記

言葉は正しく用いたいものである。だいぶ少なくなったが、泌尿科という用語を平気でつかう人がいまだにいる。泌尿器科と書かずに泌尿科と書いてある紹介状を手にすると、一瞬ではあるがいやな気がする。どうもこの人は Urology に関する認識に欠けたところがあるのではなからうか、などと余計なことまで考えてしまう。

泌尿器科という言葉のひびきは、医学生や若い医師のロマンチズムを刺激したり、自惚れと気負いを満足させたりするものではないのかも知れない。また巷間、誤って認識されている点も否定できない。「それでは」ということでかどうかは知らないが〔後腹膜科〕という新語を用いた人がいる。その英語は Department of Urology であった。気持は分らぬではないが、言葉は一人だけが納得すればよいものではなく、また造語は混乱をまねくもである。

要は、われわれ泌尿器科医がその専門を窮め、さらに大きく発展することですべてが解決するのではなからうか。言葉のひびきや、とるに足りない巷間の誤解にこだわる必要もあるまい。

(O.Y.)

編 集 委 員

石 神 襄 次	前 川 正 信	宮 崎 重
新 谷 浩	園 田 孝 夫	友 吉 唯 夫
桐 山 畜 夫 (副主幹)	吉 田 修 (主 幹)	

購 読 要 項

1. 発行は原則として毎月とし、年間購読者を会員とします。
2. 会員は年間予約購読料 5,000 円 (送料とも) 前納していただきます。
分売は原則としていたしません。払込みは振替に限ります。口座番号 京都4772番 泌尿器科紀要編集部宛。外国は送料とも年間25ドルです。
3. 入会は氏名 (フリガナ)、住所 (雑誌郵送先)、勤務先をご記入のうえ編集部あて、はがきにてお申し込みください。

投 稿 内 規 (1969年1月改正)

1. 原稿の種類は綜説、原著、臨床報告、その他。和文または英文とします。
2. 原稿の長さは制限しませんが簡潔に願います。
3. 和文原稿は 400 字詰原稿用紙横書きとし、当用漢字、平かな、現代かなづかいを用い、片かなには「」を要しません。表、図の説明はなるべく英文にしてください。文中欧語学術用語は固有名詞、記号以外はキャピタルではじめる必要はありません。必ず英文抄録をつけ、これには英文の表題、所属機関名、ローマ字著者名も記入しておいてください。
英文抄録は詳細なものを歓迎します。ご希望の場合は当編集部にて作成しますので、抄録用の和文原稿を別につけてください。翻訳の実費は申し受けません。
4. 英文原稿の場合はタイプでダブルスペース打とし、和文表題と和文抄録をつけてください。
5. 数字はすべて算用数字を使用し、数量の単位は m, cm, mm, cc, ml, kg, g, mg, °C, μ, %, pH などを使用し、は不要です。また BUN IVP NPN PSP TUR なども、を要しません。
6. 表、図、写真などはすべて別紙とし、説明は和文、英文を問わず Table 1, Fig. 2 等としてください。
7. 文献の書式は次のようにしてください。
 - A 雑誌の場合 著者名: 誌名, 巻数: 頁数, 西暦年次。(論文題名は自由です)
文献名は正式略称を用いてください。
例: 日泌尿会誌, 臨床皮泌, 皮と泌, 泌尿紀要, 臨泌; J. Urol., Invest. Urol., Zschr. Urol. 等。
 - B 単行本の場合 著者氏名: 書名, 版数, Vol. 数, p. 数, 発行所, 出版地, 年次。
8. 校正は初校のみ著者にもお願いし、再校以降は編集部のみがおこないます。著者複数の場合、校正責任者をお示しください。
9. 原稿は返却いたします。
10. 原稿到達日を受付日とし、予約による受付けはいたしません。
11. 原稿送り先は、〒606 京都市左京区聖護院 京大病院 泌尿器科紀要編集部, 書留便。

泌尿器科紀要 第24巻 第7号 1978年7月25日 印刷 1978年7月31日 発行

創刊 稲田 務 顧問 加藤 篤二 定価 500 円 (送料別)

発行 吉田 修 発行所 泌尿器科紀要編集部

〒606 京都市左京区聖護院川原町54 京都大学医学部泌尿器科学教室内 電話 (075) 751-3327 (直通)
印刷所 山代印刷株式会社 京都市上京区寺之内通小川西入